

ナルチス V

横をむいてゐるナルチス
ガラスのうしろ側に
白い雲と顔が
うつろふ有様を見つめてゐる

運命は
片手に持った石に在る
厚ぼつたい光線の乱射を
ナルチスは心の中で計つてゐる

ズボンはやれよれだ
眼鏡の中にも もつと小さい
もつとみじかい 人生がある

劇の進行のやうなものか
綱渡りの緊張のやうなものか
小石はガラスを破り得るか